

社会福祉法人 明星会

明星学園・第二明星学園便り

第4号

2017年2月28日

プリズム

一筋の光を七色の虹に変える、人は皆プリズム



CONTENTS

- 表紙 メンバーさん同士の関わり
- P2, 3 わくわくマイルーム
- P4 特集 メンバーさんの外出について
- P5 つむぐーお心主義実践日記ー
- P6 ブレークスルー
- P7 こちら明星学園通り一丁目
- P8 輪・和・わ！インフォメーション

表紙写真紹介

メンバーさん同士の関わり

職員とメンバーさんとの関わり・お付き合いはもちろんです、メンバーさん同士の関わり・お付き合い・仲間との繋がりが 있습니다。自分の幸せのために仲間と楽しみたい・好きな仲間と一緒に食事をしたいなどいろんな姿があります。誰でもそうですが仲間同士の繋がりがって大事ですね。

わく
わく

マイルーム

こんにちは!! 丸茂英樹です
僕は、自分のやりたい事を少しずつだけ
言えるようになってきたよ!!
嬉しい時はこのポーズ!! 「ベリーグッド」
料理をしたり、スポーツをしたり色んな事が出来る
ようになったよ!! 今の目標は内職で稼ぐ事!!



☆夏の思い出☆

飯田のお祭り「りんごん」にも行って来たよ!!
楽しかった!! でも…暑かった。。



☆僕の夢☆

僕のお父さんは、空から見ててくれています。
今は、園長先生がお父さん!!
父の日には、タオルを渡して、僕の誕生日には一緒に
お祝いをしてもらって、遠足では一緒にバーベキュー。。
僕の夢『園長と旅行に行く事』いつか、一緒に行こう!!
おいしいビールを飲もう!!



☆クラス旅行☆

野球を見て、雨の中のディズニーランド!!
お酒もしっかり飲んだよ!!



☆オシャレ☆

ずっと、青と赤のポロシャツだった僕だけど、
最近はオシャレな服を買ってるよ!!
カッコイイでしょ??



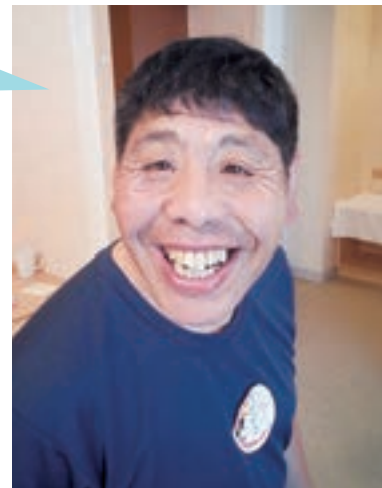
伴走者の声

沢山笑うようになった
ね!!色んな事を喋るよう
になったね!!どんな丸茂
さんも素敵です!!
「ベリーグッド♡」

担任 藤木由衣



こんにちは 虹組の飯島広登です。
旅行が好き、音楽も好き、最近はおしゃれにも興味があるよ。



☆元気いっぱい☆

作業は落ち葉を集めて腐葉土を作ったり、畑や学園周りの草取り、掃除をやったりしているよ。天気の良い日は気持ちいい!



☆癒し☆ 動作法で身体も心もリラックス



☆職員とのやりとり☆

言葉だけでのコミュニケーションが難しいのでジェスチャーで一生懸命。職員も真剣です!

☆宝物☆

シールも大好き!お気に入りのラジオに貼ってあるのは担任と撮ったプリクラだよ!

☆カラオケ☆

カラオケの十八番は『与作』です。



伴走者の声

担任になって2年、広登さんの笑顔に癒されています。言葉だけでのコミュニケーションが難しい中でジェスチャーを交えながら一生懸命お話しをしてくれます。時にはわかってあげられないこともあります。その根気の良さには驚かされます。分かり合えた時の嬉しさは何とも言えません。これからも楽しい毎日が送れるよう応援していきたいです。

担任 稲垣成夫



特集

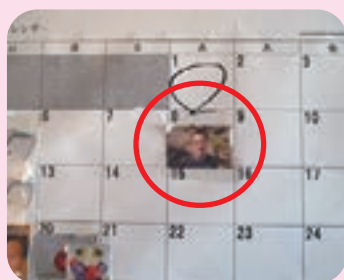
外出支援



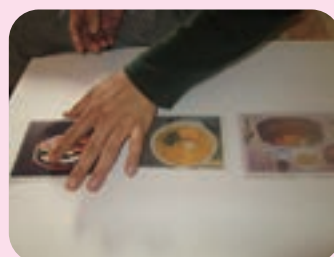
利用者さんが最も楽しみにしているものの一つに、月一回担任と二人で出掛ける『外出』があります。好きなご飯を食べたり、買物をしたり、電車に乗ったり、それぞれの外出内容を決めお出かけをします。この外出は「社会参加」「担任との信頼関係を深める」という事だけにとどまらない大きな意味を持つ支援でもあるのです。それは、「得られる情報の中から」「自らが選択し」「自らが決める」という意思決定支援、従属的でない主体的な生き方のサポートという事になります。今回の特集は外出までのプロセスをご紹介しますと思います。

障害のある方、特に自閉症、自閉傾向のある方は言語だけでの情報や説明で理解、処理することは苦手で、視覚的情報が有効となります。また見通しが立たない事やイレギュラーも苦手です。

そこで



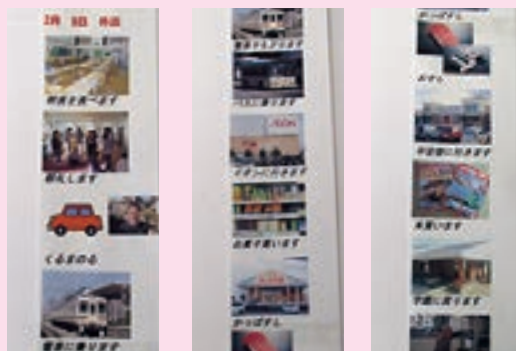
①外出日が決定したらその日付に担任の写真を貼ります。



②食事や店舗、買いたい物等それぞれのジャンルの写真カードから選択してもらいます。



③決まった外出内容を一覧にして部屋に掲示します。担任以外の職員もこの掲示を見てお話が出来ます。



④外出当日の動き方が分かるように時系列を作って掲示します。



⑤カレンダーボードに内容と時系列を掲示して楽しみに外出当日を待ちます。

⑥そして外出当日です！



月一回の外出は、自己選択、自己決定を経て、主体性のある生活を送る基本にもなります。その積み重ねで利用者さんの外出内容も心も豊かになってきています。そして外出のみならず、他の場面でも「自分はこうしたいんだ」という意思決定が、「自分が主人公なんだ」と自分自身の生活や環境をコントロールできる力をつけています。これからも外出を大切にしていきたいと思っています。どこかで外出風景を見かけたら温かい目で応援して頂ければ幸いです。

つむぐ

お心主義実践日記

虹組 生活支援員
五十鈴川克治

横川 敏さん 目の見えない障がいを乗り越え運動会での聖火台



今回紹介させていただくのは、横川敏さん（56歳）です。18歳で盲学校を卒業後、学園に入所されて24年が経ちます。

全盲で発語は少なく自閉症をお持ちですが、「自分でできることは自分でしたい」という意思があります。移動の介助以外はご自分でされていて、日頃は大好きなビールを楽しんだり、足湯やアロマなどをされています。

目が見えなくても、皆さんと同じように過ごされることを、喜びに感じておられ笑顔が増えてきました。



ご両親はすでに他界されており、妹さん夫婦が後を繋いでくださっています。

定期的電話のときはニコニコしながら話されています。

学園ではオシャレをしたり、ビールのつまみに枝豆を育てたり、目が見えなくても本人が「やりたい」ということは一緒にやってきました。

すると、ミュージカル「ライオンキング」を東京に観覧しに行きたいと教えてくれました。当日は宿泊してミュージカル、プラネタリウムを楽しみ、ホテルでは湯上り後にビールと柿の種を楽しめました。



そしてついに、学園の大運動会の聖火をやりたいと伝えてくれました。

希望者の話し合いの結果、熱い想いが感じられ敏さんに決定しました。

当日は堂々と炎を点灯することができ、私達はその姿から勇気や希望をいただきました。

敏さんありがとうございました。



聖火と言えば俺！

自分がやることで、
皆さんの力に
なればやりたい！



BREAK THROUGH

ブレイクスルー

私を変えたあの日、あの瞬間

～横山 尊好さんに救われた自分～

もともと、人と人の繋がりや付き合いが好きだった私。だから障がいのある方々との関わりや支援を行うこの仕事を天職とも思っていたのですが……。

私が病気で手術入院で3週間ほど休まざるを得なかった時、知らず知らずに蓄積されたストレスや病気のことを考え、「もう限界だ」と辞めてしまおうかと悩んでいました。

心遣いってとっても大切

担当していた横山尊好さんがパニックに。休むことを伝えただけで、その内容を彼には伝えていなかったのです。「俺の帰省はどうなっちゃうんだよ、外出はどうなっちゃうんだよ」……「誰を頼ればいいんだよ！」私は自分の事が一杯で大切な支援、心遣いを忘れてしまっていたのです。他の職員のフォローもあり、パニックは治まったのですが、担任自信から伝えることが大切でした。そして何より、彼が私の体をとっても心配してくれていたこともわかりました。彼自身も一日おきの「とっても嫌な透析で通院して居る身」でありながら、担任を気遣ってくれる優しさに自分の甘さに気付かされたのです。

笑顔・気持ちの転換

毎日の「おーせんせ」と笑顔で挨拶してくれた尊好さん。

その笑顔に何度励まされた事でしょう。透析の為長期帰省は出来ない中、生きるために精一杯頑張っている姿。そんな人を放っては置けない。甘えた考えを捨てなければ彼に申し訳ない。



突然の別れ

支援員が利用者さんから支援されていた。異動があり、私が他のクラスに移って間もない時、その日は突然訪れました。「虹組利用者さん急変の応援依頼の園内放送」。「嫌な予感」。駆けつけると既に息を引き取られている尊好さん。これまでもっともっと、お手伝いできることはなかったのか、悲しさと、むなしさで一杯でした。ご両親も高齢になられ、「僕がいるとみんなに迷惑掛けちゃうな、僕はそろそろ……ありがとう」そんな言葉が聞こえて来そうでした。

私を変えてくれたあなたにありがとう

我慢の人・遠慮の人・思いやりのある人・とっても優しい人……沢山の思い出がありました。それから何度かくじけそうになった時、彼の事を思い出し、「その笑顔に恥じないような支援」を続けて行こう。バーンアウトせず続けて来れたのはあなたのおかげです。支援員としての意味を噛みしめながら、現在の私があります。



支援員プロフィール★酒井 輝夫

平成21年10月入社。雪組、虹組補佐を経て平成27年4月、第二明星学園サービス管理責任者。平成28年4月虹組主任、GH主任となり現在に至る。勤続8年、地域サービス管理責任者。



こちら明星学園通リー丁目

連載その4



総園長 宮下 智

「おふくろの味、ふるさとの味」

もう亡くなってしまった人だけれど、A子さんには大好物があつた。りんご、ソーメン、それにおはぎ。それを食すれば、心穏やかな気分になるようで、寂しい気持ちが湧いてくるような時に、例えば他のメンバーさんが帰省したのを何人も見る週末などに、好んで食べた。彼女の帰省は、年に3回だけ。お盆周辺と、年末年始、それに春の年度末。一週間から二週間を遠き信州最北端の温泉地の自宅で家族と共に過ごした。

入所したのは、今から50年程前、今でこそ高速道路で3時間ほどの距離だが入所の頃は6時間以上もかかる道のりだったに違いない。簡単に帰省というけれど一大イベントだったのだ。

帰省中、母親はねんごろに彼女の面倒をみた。田舎料理であるけれど手作り料理が食卓を飾った。一年のほとんどを給食を食しているA子さんにとって、その手作り料理はかけがえない母親の愛情と同価値のものだったに違いない。

お盆の帰省では、彼女の好物はソーメンだったのだろう。そして年末年始の帰省ではりんご、そして春、年度末の帰省では、母親の手作りのおはぎが彼女の好物だったのだ。

彼女の故郷は、県下でも有数のりんごの名産地だ。一面にりんごの果樹園が広がっている。昼と夜の温度差の激しい土地ならではの格別な味がある。

彼女の好物は、こうして自宅で過ごす楽しい楽しい季節の料理と重なった。ソーメンもりんごもおはぎも自宅で過ごす時間を思い出させるものになった。母や父と過ごす楽しい時間を思い出させるものになった。

しかし、残念ながら入所施設の給食では、ソーメンもりんごもおはぎも自由に食せない。さらにそれぞれ

は季節商品で、おはぎなどは、購入するにしても、お彼岸の季節でしか手に入りにくい商品である。

そこで私たちは、ソーメンはもちろん手作り、一年中スーパーマーケットの棚にあるとも限らず、無い時に備えてまとめ買いした。おはぎも同様、販売になるお彼岸の時期にまとめ買いして冷凍保存した。切らしてしまった時には、菓子店に特別に発注して補ったりした。

彼女は「不安定になっちゃったー」などとそれらを要求し、食すると穏やかになった。彼女にとっておふくろの味、ふるさとの味はかけがえのない心の栄養剤だった。

保育園や小学校の遠足で、なぜ母親の手作りのお弁当が嬉しいのか？サラリーマンが愛妻弁当でなぜ頑張るエネルギーを得ることができるのか？それは、食事というものが単なる身体的な栄養を得るために体に取り込まれているだけなのではなく、心の栄養を母親からあるいは妻から得ることを同時に行っているからなのです。

最近、仕事にそして生活に忙しい母親が、コンビニ弁当を購入して来て、家庭のお弁当箱にそれをして、子どもの遠足のお弁当だと言って持たせるようなことが起こっているらしいけれど、それでは何も子どもの心に母親としての存在を残せないのは、当たり前なわけなのです。

私たちは、重い知的障がいの方々とのお付き合いを通じて、人生のほんものをいつも教えてもらっている。ちょっと手間をかけること、それが育児であるし、愛情であること。そうすることで大切にしている気持ちが伝わるということ。みんな彼らが教えてくれる。



輪・和・わ! インフォメーション

♡♡♡販売しています♡♡♡

前田啓子さんが 絵本を作りました

3月には第2弾の絵本が出版
されます!



▲第1弾作品「ぴょんこちゃんのたのしいいちにち」



アクリルたわし

●飯伊ブロックボランティア研究集会

記念品として250個使っていただきました。

♡♡♡結の街メール♡♡♡

ボランティア

今年度も企業や各種団体のボランティアの方に来園していただき園内美化活動を行なっていただきました。来園いただきましたのは次の通りです。



- オムロン 様
- 電機連合 様
- 老人大学 様
- 飯田市日赤ボランティア 様
- 松川町日赤ボランティア 様
- 日赤東野分団ボランティア 様

寄贈

- 紙と包装材料「株式会社中村」様からトイレットペーパー1920ロールを寄贈していただきました。
- 日赤東野分団様より、ぞうきん4枚、タオル30枚を寄贈していただきました。

ありがとうございました、心より御礼申し上げます。

平成28年度(8月~2月) 明星学園・第二明星学園苦情・虐待(人権侵害)に関する通報事案

①苦情

明星学園: 0件 第二明星学園: 3件

対応・苦情受付書作成・苦情内容の検討・対応を検討(報告書作成)・提起者に報告

②人権侵害・虐待を疑わせる通報

明星学園: 0件 第二明星学園: 1件

③園内虐待防止、人権侵害等防止に関する取組

- ・虐待防止委員会の設置(啓発、受付、調査、改善策の検討)
- ・人材育成委員会よりの定期的課題提供の実施(意識向上、啓発)
- ・研修会への職員参加。
- ・園内研修会の実施。
- ・各クラスで人権擁護、虐待防止に関わる強化週間の設定。



社会福祉法人 明星会

障害者支援施設

明星学園(生活介護事業)(施設入所支援事業)

第二明星学園(生活介護事業)(施設入所支援事業)

〒399-2561 飯田市駄科2250

TEL 0265-26-9456 FAX 0265-26-9094

ホームページ <http://www.myojo-gakuen.or.jp>

メールアドレス myojo-gakuen-iida@clock.ocn.ne.jp

明星保育園

〒395-0807 飯田市鼎切石3928

TEL 0265-24-8020 FAX 0265-24-8008

ホームページ <http://www.ans.co.jp/n/myoujou/home.html>

メールアドレス myoujou-408@juno.ocn.ne.jp

グループホーム

ゆうみんりょう

有明寮

〒395-0051 飯田市高羽町2-5-1 TEL 0265-22-4977

ゆうせいりょう

有誠寮

〒395-0151 飯田市北方2139-5 TEL 0265-25-9033

北方のぞみハイツ

〒395-0151 飯田市北方68-7 TEL 0265-48-0885

みんな幸せになりたい
あなたも私も